音楽を心から愛する人々の
会員制サロン
Classica

田尻 洋一 Classica ピアノリサイタル 2027

1月31日（日）

◆シューベルト　：4つの即興曲集 op.142
◆ショパン　：ノクターン 第20番、舟歌
◆ベートーヴェン　：ピアノ協奏曲 第1番 ハ長調 op.15 (田尻編)

開場 13:00 開演 14:00 ※13～14時はドリンクタイムとさせていただきます
会場　クラシカ　〒659-0093　芦屋市船戸町3-24-1　MTビル3階
料金（1ドリンク付）**￥5,000**
チケット　電話受付のみ完全予約制　0797-25-2556（12:00～18:00 水・木定休日）
※お問い合わせ・ご予約は直接クラシカあてにお願いします　※クラシカ会員の方でなくともご予約できますのでお気軽に
※定員になり次第、締め切らせていただきます　お電話くださいませ



田尻　洋一　Yoichi Tajiri

桐朋学園大学卒業後、渡欧して天才イディル・ビレット女史の唯一の弟子として研鑽を積む。
1996年より作曲家別の全曲演奏という独特な演奏スタイルでデビュー。これまでにベートーヴェン、モーツァルト、シューベルト、ショパン、シューマン、ブラームスのピアノ作品全曲演奏会を敢行。その偉業は現在も世界から驚きを持って称賛されている。
2000年よりオーケストラのオリジナルピアノソロ編曲版を次々と発表し、コンサートに新たな可能性を確立。これまでに「第九」「運命」などベートーヴェンの9交響曲全曲のほか「新世界」「悲愴」「皇帝」など数多くのピアノ編曲作品を発表している。演奏スタイルは、圧倒的なレパートリーに裏付けられた音楽に対する深い造詣と教養力、独自開発による柔らかく透き通る音色と無限の色彩感、自然な息遣い・・・そしてオンリーワンの技術から生まれる"心底から感動を沸き立たせる魔力"を発揮してファンを魅了。
「心から心へ」をモットーに一期一会の生演奏だけにこだわり続けた真に芸術性の高い真摯なコンサート活動を続けている。日本各地でのリサイタルは1200回を越え、2010年はアメリカ、2011年からは毎年2回欧州でのリサイタル公演を継続中。
2014年は日本スイス国交樹立150年記念リサイタルに2度招かれる。人気シリーズのコンサートも数多く、伊丹トーク＆ピアノコンサートシリーズは第84回、明石リサイタルシリーズは第160回を超えるロングラン。
国際ピアノコンクール審査員(スペイン、ルーマニア)歴任。
スタインウェイハンブルク本社よりスタインウェイアーティストの称号を授与されている。

会員制サロン Classica
JR芦屋駅より北へ徒歩2分
阪急芦屋川駅より南東へ徒歩約10分
専用駐車場はございません



